

(様式第1号)

令和 2年 7月 15日

長野県知事 様

長野県 SDGs 推進企業登録申請書

申請者 所在地 北安曇郡池田町会染 6108-75

名称 赤田工業 株式会社

代表者 赤田 弥寿文



長野県 SDGs 推進企業登録要綱の規定により、長野県 SDGs 推進企業として登録申請します。

(以下のうち該当するものに○を付してください。)

- ・新規登録 (第5条関係)
- ・取組の報告 (第6条関係) ○
- ・登録の更新 (第10条関係)

【申請企業の概要】

所在地	北安曇郡池田町大字会染 6108-75
名称	赤田工業 株式会社
代表者	赤田 弥寿文
設立年	1964年 8月
従業員数	50名
資本金	1,000万円

添付書類

- ・要件1 (様式2)
- ・要件2 (様式3)

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和 2年 7月 15日

住 所 北安曇郡池田町会染 6108-75
企業名 赤田工業 株式会社
代表者 赤田 弥寿文

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

企業使命

1. 人材の育成 広く社会で役に立ち、必要とされ存在感ある人を育成するため。
2. 製品の創造 広く社会で役に立ち、必要とされる価値ある製品を創造するため。
3. 心の満足 広く縁がある人々に、心の満足感を提供するため。

経営理念

わが社は、社員のみならず、顧客、取引先、地域住民と共に永遠に繁栄し豊かな社会創りに人材と製品を通して貢献する。

そのために

1. お客様を愛すること。
2. 社員が永く勤められること。
3. 適正な利益を循環させること。
4. 地域を活性化させ、貢献すること。
5. 時流に合わせ、会社も社員も共に改革すること。

を私とあなたで問答し、実行する事が大切である。

社 是 「技術 と 信頼」

当社は、1964年の法人設立以来、54年に渡り、工業製品を提供するだけでなく、自社の存在意義、価値観なども考えながら社員と共に経営を継続して来ました。

現在、地域を見れば、日本、大きく考えれば世界の状況が凝縮されていると感じます。

- ①人口減少・高齢化による販売量減少、労働力不足。
- ②地域間格差、所得格差による貧富格差の拡大。子供食堂の増加
- ③CO2排出による地球温暖化、それにより各地での自然災害の増加。
- ④豊かで教育水準が高い国でありながら、学校でのいじめ、職場でのストレスやハラスメントの増加

⑤派遣労働による身分の不安定、若年者の早期離職、外国人労働者の不適切雇用
そして、日本国の生産性低迷があります。

今回 SDGs 「世界を変えるための17の目標」
「持続可能な発展目標」
に賛同し、長期的会社経営の基軸としていくこととなりました。

それには、今まで行ってきた事とSDGsとの関係を理解し、
社内の取り組みをより充実させ、地域に波及させていきたいと考えます。

社員にすると、世界的な事柄のため、遠い世界のように感じてしまう可能性があります。

『貧困？ 飢餓？ 自分には関係が無い』

『ゴミを分別するなんて！ 面倒くさい』

『自分が省エネしたって！ 世界は変わらない』

この『関係が無い。面倒くさい。変わらない』という意識を、
少しずつ『やってみよう』という意識に変革していくことから始めたいと考えます。

そして、地域でSDGsの輪を広げ、パートナーシップで活動を推進したいと考えます。

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日：
○環境 ○社会 ○経済	①全社において排出される CO2 排出量削減 (売上比率による) ②会社敷地内の緑化面積増加 1)30×5 2)50×3 3)32×5 単位:m ③地域における美化活動 -1 社内ゴミ拾い回数 -2 参加企業数	①CO2 排出量 20%削減 (2019:4173/百万 2030:3338/百万) ②緑化面積 50%増加 (2019:460m2 2030:700m2) ③-1 年間回数の増加 (2019: 4回 2030:8回) -2 参加企業の増加 (2019: 2社 2030:6社)	① 8月のエコアクション 報告書にて集計予定です ②緑地面増加 芝生：会社 60m2 社員 10m2 植樹：4本 ③-1 社内ゴミ拾い回数 4回実施 19.2Kg 拾う -2 参加企業 1社と連携
環境 ○社会 ○経済	①外国人社員の採用と活用 ②新卒者を中心とした、多様性の 人材の毎年採用 障害者雇用	①4名増加 (2019:4名 2030:8名) ②1年1.5人ずつの採用 (2019:1名 2030:15名) (2019:1名 2030:2名)	①2020年4月入社 留学生：1名：男子を採用 5名となった。 ②2020年4月入社 3名 男2名 女1名 障害者 新規0名 現在1名

	<p>③学校教育と連携した水力発電の開発と利用</p> <p>④多様性人材の労働環境改善</p>	<p>③電動バイクの充電台数 (2019:0台 2030:3台)</p> <p>④企業内保育園の設置 (2019:0人 2030:3人)</p>	<p>③充電台数 0台</p> <p>④0名 地元保育園に預けている。</p>
<p>環境 社会 ○経済</p>	<p>①最低賃金を東京都と同じにする 最低賃金:長野 821 東京 985 汎用機械:長野 883 東京 832</p> <p>②自社製品を海外に輸出</p> <p>③全社員 技能検定 2 級 取得 (対象は、勤続 5 年以上) 社員 5 0 % の 1 級取得 (対象は、勤続 1 0 年以上) 現在 3 級以上 全社員 取得済</p>	<p>①賃金の上昇 全国加重平均 1,000 円</p> <p>②輸出の件数金額の増加 (2019:0 件 2030:12 件)</p> <p>③技能検定資格取得率 2 級 (2019:58%2030:70%) 1 級 (2019:64%2030:75%)</p>	<p>①最低賃金 障害者賃金 8 4 8 円</p> <p>②輸出の件数 直接輸出 1 件 スイスへ</p> <p>②技能検定 取得率 2 級 21/30 = 70% 1 級 13/30 = 43% 3 級 35/36 = 97%</p>

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。